

デジタル庁 御中

# 自治体における指標活用実態の 調査結果報告書

2023年11月

三菱UFJリサーチ&コンサルティング

世界が進むチカラになる。



# 目次

---

- ・アンケート調査の概要 p.2
- ・アンケート調査の設問・選択肢 p.5
- ・アンケート調査の結果 p.8
- ・考察 p.12
- ・カテゴリー別 独自設問の参考事例 p.14
- ・〈参考〉カテゴリー別 自治体が設定した独自設問の実例 p.26

---

# アンケート調査の概要

## アンケート調査の目的

---

本調査は、令和3年度補正予算で計上されたデジタル田園都市国家構想推進交付金デジタル実装タイプ（Type2/3）の採択自治体を対象とし、地域幸福度(Well-Being)指標に関するアンケートの実施実態に関する内容となっている。調査の目的は、アンケートの実施方法や活用状況の把握に加え、デジタル庁との協議の上、各自治体が独自に設定した設問に関しても、その実態及び有効性を明らかにすることである。

本年度から地域幸福度(Well-Being)指標の設問数が約160問から50問に絞られたことを踏まえ、各自治体に関心を持つ分野やテーマに関する独自設問の重要性は増している。独自設問を導入した理由や効果を調査することにより、本年度のデジタル田園都市国家構想推進交付金デジタル実装タイプの採択自治体にとって参考になることを目的とする。

# アンケート調査・独自設問収集の概要

## アンケート調査

アンケート方式	Microsoft Forms
調査対象	令和3年度補正予算 デジタル田園都市国家構想推進交付金デジタル実装タイプ（Type2/3）の自治体
調査期間	2023年6月14日～6月30日
配布・回収数	配布：26自治体 回収：26自治体（回収率 100%）

## 独自設問収集

自治体への依頼事項	令和4年度に実施された地域幸福度（Well-Being）指標で公開されている約160問の設問以外に、自治体独自で設定された設問をまとめたもの（もしくは全設問票）の提供
調査期間	2023年6月14日～6月30日
配布・回収数	依頼：26自治体 回収：22自治体 * 独自設問を設定した自治体は全自治体が回答

---

# アンケート調査の設問・選択肢

# 地域幸福度（Well-Being）指標活用実態アンケート 設問・選択肢

設問	選択肢
所属自治体名	個別入力
所属部署	個別入力
回答者役職名	個別入力
回答者氏名	個別入力
回答者メールアドレス	個別入力
回答者電話番号	個別入力
幸福度に関するアンケートの実施形式をご選択ください	<ul style="list-style-type: none"> <li>インターネットやLINEなど電子的手法を利用</li> <li>紙ベース／郵送</li> <li>電子的手法と紙ベースの併用</li> <li>その他</li> </ul>
幸福度に関するアンケートの実施形式をご選択ください	<ul style="list-style-type: none"> <li>交付金事業用にアンケートを実施</li> <li>既存市民意識調査に設問を追加する形式で実施</li> <li>他のアンケートと合わせる形式で実施</li> </ul>
幸福度に関するアンケートの実施者をご選択ください	<ul style="list-style-type: none"> <li>自治体独自で実施</li> <li>大学や学術研究者に依頼</li> <li>調査会社・コンサルティング会社に依頼</li> <li>その他</li> </ul>

# 地域幸福度（Well-Being）指標活用実態アンケート 設問・選択肢

設問	選択肢
幸福度に関するアンケート実施にかかった費用の負担 対応をご選択ください （定義）かかった費用：アンケート実施に関する、対外的な支払い費用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自治体の予算で対応した</li> <li>・ デジ田交付金で対応した</li> <li>・ 費用は掛からなかった</li> <li>・ その他</li> </ul>
幸福度に関するアンケートについて、ご苦勞された部分 をご選択ください （複数回答可）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ アンケート設計（実施方法等の確定）</li> <li>・ 実施すべきアンケート設問の取捨選択</li> <li>・ 独自アンケート設問の検討</li> <li>・ アンケート結果の分析</li> <li>・ その他</li> </ul> （定義）独自アンケート設問：LWC指標で公開した約160問の設問以外に自治体独自で設定された設問
幸福度に関するアンケート調査の際、自治体独自のアン ケート設問を設定した	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 設定した</li> <li>・ 設定していない</li> </ul>
独自のアンケート設問を設定された理由を教えてください	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 独自に重要視している価値観について把握するため</li> <li>・ 既存施策や取組との関連を把握するため</li> <li>・ 今後注力する分野・取組との関連を把握するため</li> <li>・ 市民意識調査と整合性を持たせるため</li> <li>・ その他</li> </ul>
独自のアンケート設問を設定された効果を教えてください	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 効果があった</li> <li>・ 効果は無かった</li> </ul>



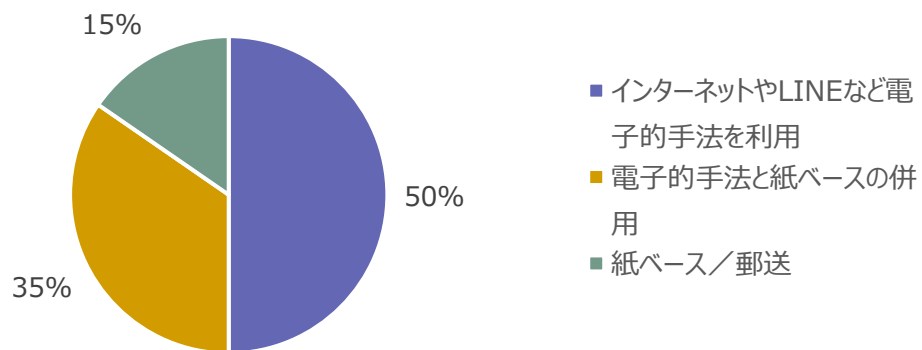
---

# アンケート調査の結果

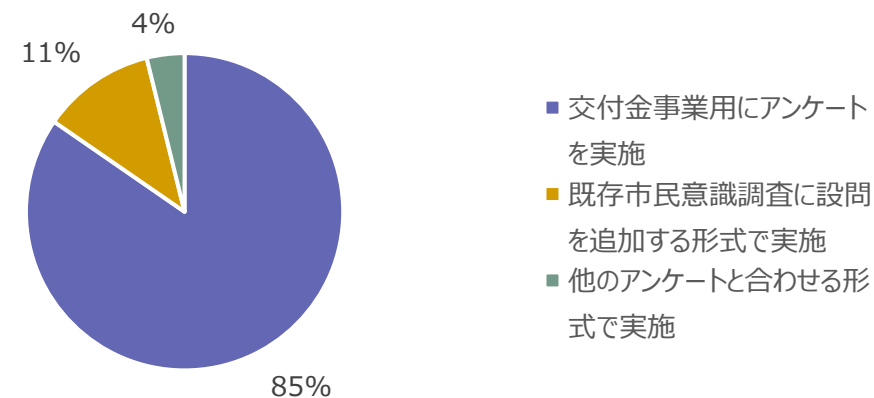
# 地域幸福度に関するアンケート調査の実施方法

85%の回答自治体はインターネットやLINE等の電子的手法でアンケートを実施している。85%の回答自治体が本交付金のために新たにアンケートを実施し、69%の回答自治体が、デジ田交付金でアンケート実施の費用に対応している。

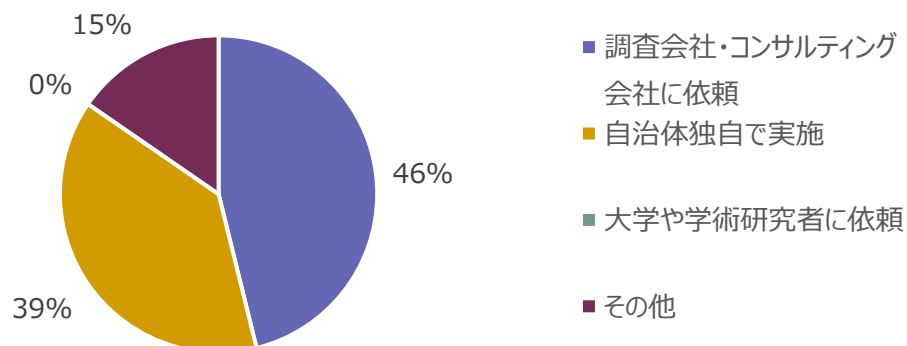
## アンケート実施方法 # 1



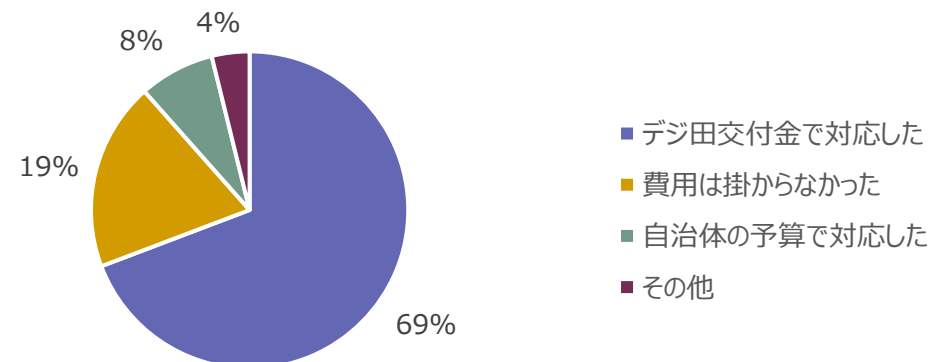
## アンケート実施方法 # 2



## アンケート実施者

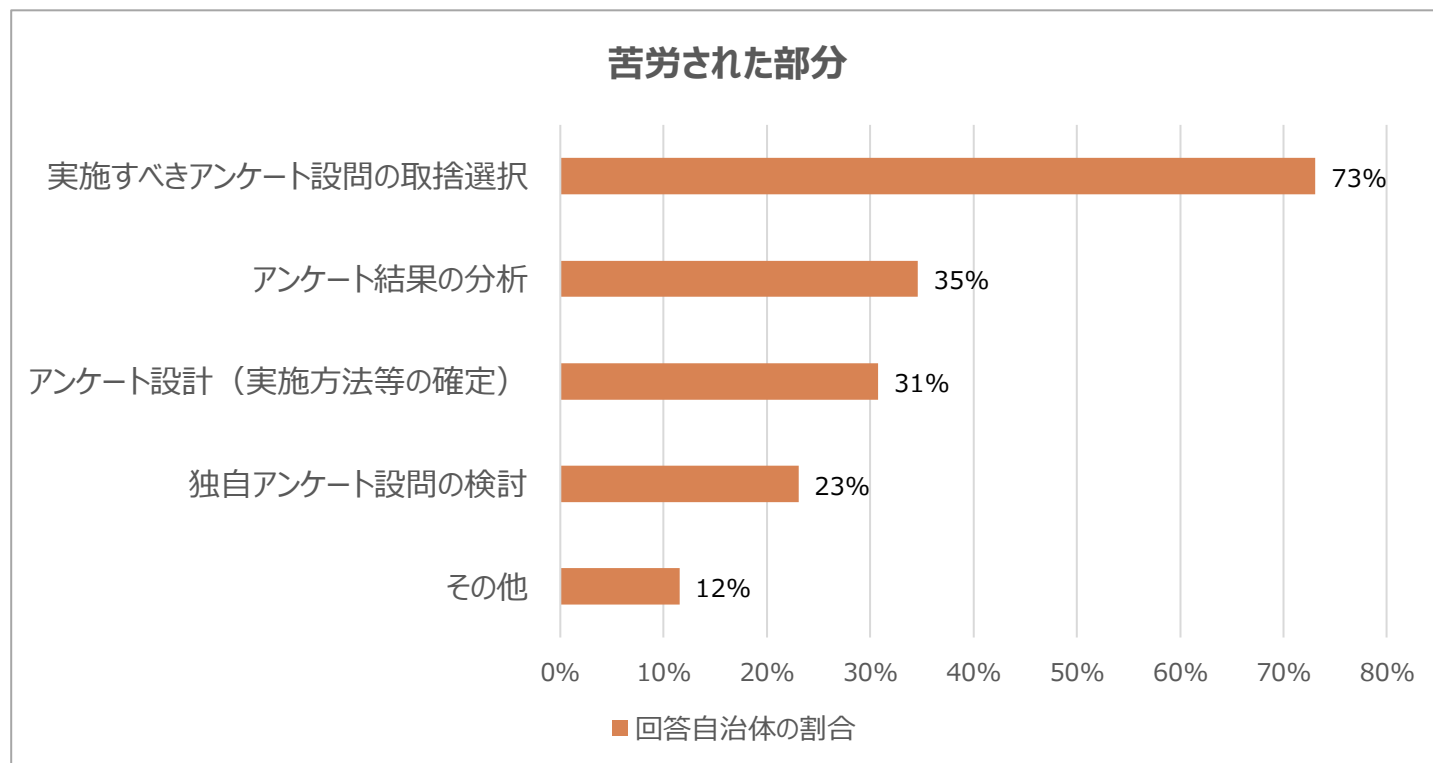


## アンケートの費用負担



## 幸福度に関するアンケートで苦勞された点

アンケートについて苦勞した点は、多い順に、アンケート設問の取捨選択（73%）、結果の分析（35%）、アンケートの設計（31%）、独自設問の検討（23%）、その他（12%）となった。その他の回答は、時間がなかったことや事務作業が挙げられている。73%の自治体が設問の取捨選択に苦勞しており、令和4年度の約160問のアンケート設問ひな型では回答者の負担を大きな課題と感じていた事が見て取れる。令和5年度のアンケートは、設問数を50問に絞り込んだうえで、全問が必須となっており、負担感は改善されている可能性がある。



### 「その他」の回答

実装や次年度予算、次年度申請と時期が重なり時間がなかった

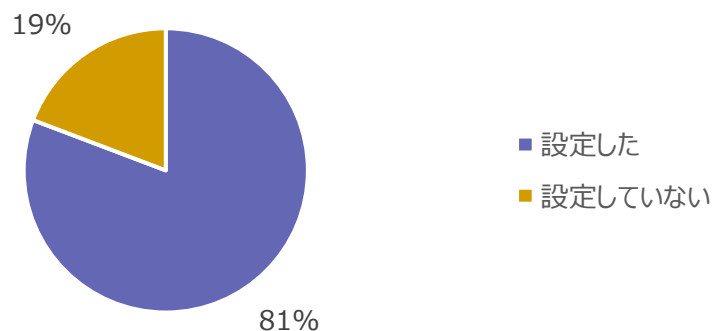
特に苦勞した点はありません

事務作業

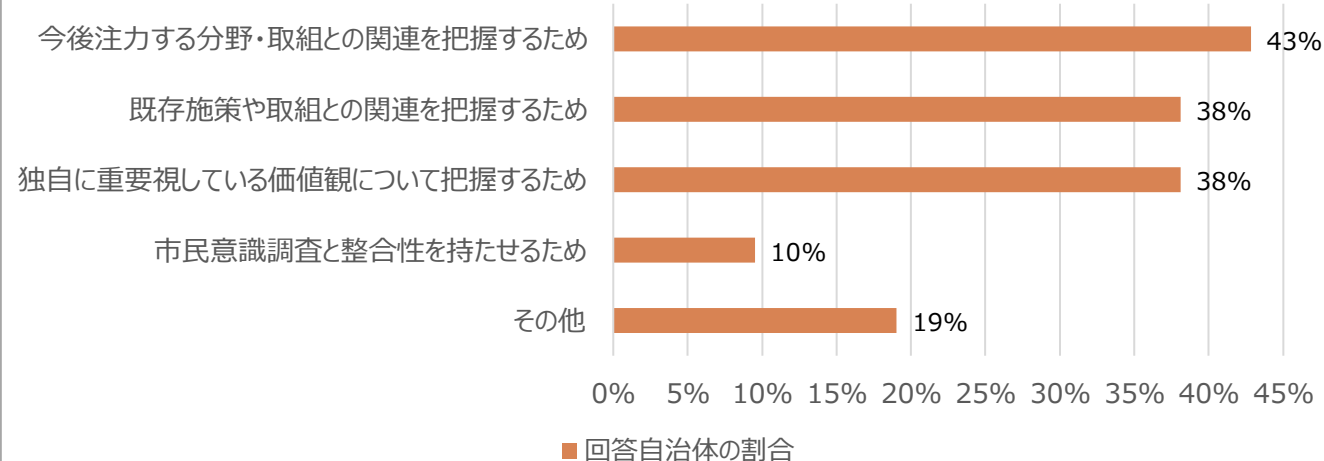
# 独自に追加した設問について

アンケートを実施した自治体の81%が独自設問を設定していた。独自設問を設定した自治体のうち、95%が独自設問は「効果があった」と回答しており、多くの自治体において、独自設問の設定にメリットを感じていることが読み取れる。独自設問を設定された理由は、多い順に、今後注力する分野・取組との関連を把握するため（43%）、既存施策や取組との関連を把握するため（38%）、独自に重要視している価値観について把握するため（38%）。

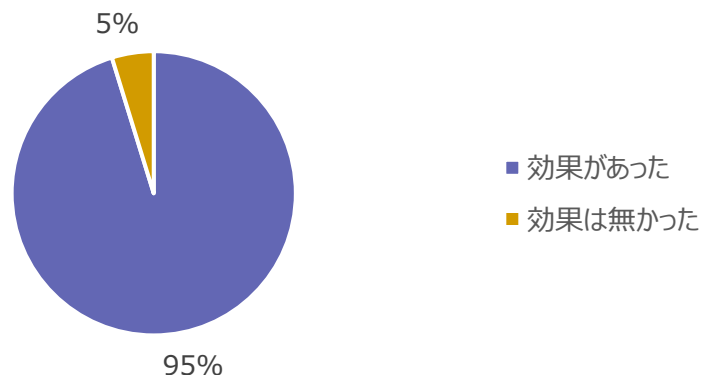
### 独自設問の設定



### 独自設問設定の理由



### 独自設問の効果



#### 「その他」の回答

デジ田交付金事業のKPIを測定するため

KPIとして設定している市民意識を質問した

デジタル庁からの指示のため

情報機器の利用などに関する設問と回答者の属性等の情報を合計7問設定。過年度に実施した市民のデジタル化に関するアンケートの比較などが主な目的で、幸福度や地域幸福度指標との関連を調べる意図はなかった

---

# 考察

# 考察

---

- 「独自のアンケート設問」は、回答自治体の81%が設定された。今後注力する分野や、既存施策や取組み、価値観等は各自治体の毎に異なると思われるが、多くの自治体が「効果があった」と回答しており（95%）、独自設問の有効性が示された。
- 一方、独自設問の設定には難しさを感じるという意見も複数あった。この点については、以下ページ「カテゴリ別 独自設問の参考事例」に示すような設問例を例示することで、自治体の負担を一定程度軽減できると考える。
- アンケート実施にあたり苦勞した点については、「アンケート設問の取捨選択」との回答が最も多かった。令和5年度版では設問数を50問に絞ったうえで全問を必須としたため、この課題は改善される可能性がある。その他に苦勞した点として多かった回答「アンケート結果の分析」・「アンケート設計」については、アンケート結果の分析手法やアンケート設計時に活用できるツールの紹介をする研修動画やオンラインワークショップ等が有効な一助になるものと考える。

---

# カテゴリー別 独自設問の参考事例

## 参考事例の考え方

---

- 「考察」に記載しているとおり、自治体が独自の設問を設定することの有効性が示された一方、設問の設定には難しさを感じる自治体も複数あったため、自治体が独自の設問を設定するにあたって参考となることを目的とし、参考事例を作成した。
- この参考事例は、各自治体が独自に設定する設問の候補を提案するものである。実際に設問を採用するか・設問の文言をどうするか等は、（紙・オンライン等）各自治体のアンケート設計事情に合わせて、活用していただきたく思う。
- 具体的に、参考事例は以下のように作成された。
  - P.4に記載したとおり、自治体が独自に設定した設問のまとめを収集
  - 地域幸福度指標の24カテゴリー（一部カテゴリーは該当する設問がないため除外） & 「観光」 & その他に分類（p.26以降を参照）
  - アンケート票として採用しやすいよう、統一した回答方式（5件法）のかたちに文言を修正



## 「移動・交通」に関する独自設問の事例

「非常にあてはまる」=5、「ある程度あてはまる」=4、「どちらとも言えない」=3、「あまりあてはまらない」=2、「全くあてはまらない」=1、の5件法

### 「移動・交通」

- 暮らしている地域での通勤・通学は、公共交通、自転車、または徒歩で不自由がない
- 暮らしている地域では、運転免許を返納しても移動に不安がない
- 暮らしている地域では、公共交通機関（電車・バス・タクシー等）を用いた移動がしやすい
- 暮らしている地域の道路は、混雑する事が多いと思う
- 暮らしている地域では、交通事情（道路や駐車場）がよく、車での移動がしやすい
- 私は、できれば外出時に公共交通を利用したいと思う
- 私は、自家用車を持っていない、あるいは近々、処分する予定でいる
- 直近〇〇ヶ月の間に、暮らしている地域の公共交通機関を利用した

# 「医療・福祉」・「買物・飲食」に関する独自設問の事例

「非常にあてはまる」=5、「ある程度あてはまる」=4、「どちらとも言えない」=3、「あまりあてはまらない」=2、「全くあてはまらない」=1、の5件法

## 「医療・福祉」

- ・ 暮らしている地域では、病院などの保健・医療施設が充実している
- ・ 暮らしている地域では夜間・緊急医療体制が整っている
- ・ 暮らしている地域では、福祉サービス（在宅福祉など）が充実している
- ・ 暮らしている地域では、直近〇〇ヶ月の家族の介護・看護には満足している
- ・ 暮らしている地域では、デジタル技術等を活用し、救急医療体制の高度化を図る取組みが実施されている
- ・ 暮らしている地域では、デジタル技術を活用した健康・医療アプリ（サービス）を何度も利用した
- ・ 暮らしている地域では、デジタル技術を活用した健康・医療アプリ（サービス）を利用したい

## 「買物・飲食」

- ・ 暮らしている地域には、地域ならではの美味しい食べ物・飲み物がある
- ・ 暮らしている地域では、身近で購入できる等、買い物が便利
- ・ 地元の直売所等で購入した新鮮な野菜を食べた
- ・ 日常の買い物は自分で行くことができる
- ・ 日常の買い物はネットショップや配達サービスを使っている

# 「子育て」・「初等・中等教育」に関する独自設問の事例

「非常にあてはまる」=5、「ある程度あてはまる」=4、「どちらとも言えない」=3、「あまりあてはまらない」=2、「全くあてはまらない」=1、の5件法

## 「子育て」

- 暮らしている地域では、子供を生み育てやすい環境が整っている
- 暮らしている地域には、子育てについて相談できる相手がいる
- 暮らしている地域では、地域の産前産後サポート・育児支援サービスが充実している
- 暮らしている地域では、保育環境や子どもの遊び場が充実している
- 暮らしている地域では、子育てに対してお互いに協力することがある

## 「初等・中等教育」

- 暮らしている地域では、学校教育に特色がある

# 「地域行政」・「デジタル生活」に関する独自設問の事例

「非常にあてはまる」=5、「ある程度あてはまる」=4、「どちらとも言えない」=3、「あまりあてはまらない」=2、「全くあてはまらない」=1、の5件法

## 「地域行政」

- ・ 暮らしている地域では、必要な行政情報が提供されている
- ・ 暮らしている地域では、今後行政サービスの継続に不安を感じますか
- ・ 私は、暮らしている地域の住民サービスについて困っていることがある

## 「デジタル生活」

- ・ 暮らしている地域では、身近にスマホやタブレット端末に詳しい人がいる
- ・ 私は、デジタル技術の活用による、暮らしやすさの向上を期待している
- ・ 私は、マイナンバーカードと健康保険証の連携などで、情報保護が安全に行われていれば、サービスが向上するので便利になると思う
- ・ 私は、マイナンバーカードを日常的につかうことがある（マイナンバーカードを持っていない場合は「全くあてはまらない」を選択）
- ・ 私は、暮らしている地域のデジタル地域通貨を利用した
- ・ 私は、暮らしている地域のスマホ教室に参加することがある
- ・ 私は普段、ニュースなどの情報を集める際、パソコンやスマートフォンといった情報通信機器を利用する

# 「環境共生」・「自然災害」に関する独自設問の事例

「非常にあてはまる」=5、「ある程度あてはまる」=4、「どちらとも言えない」=3、「あまりあてはまらない」=2、「全くあてはまらない」=1、の5件法

## 「環境共生」

- 私は、環境にやさしい生活を実現する街に住むことに誇りを感じる
- 私は、環境に配慮した生活を送りたいと思う
- 私は、普段利用するエネルギー（電気・熱）を可能な限り再生可能エネルギー由来にしたいと思う
- 私は、災害時（非常時）でも電力が確保できるように、家庭や地域で発電する取り組み（エネルギー自給率の向上）は重要だと思う
- 私は、環境を意識し、そのために自らの生活や行動を変えた

## 「自然災害」

- 暮らしている地域は、防災の取り組みに安心感がある
- 暮らしている地域は、洪水・土砂災害等の災害に対して安全だと思う
- 私は、ドローン等による災害時の物資配送の取組みに満足している
- 私は、防災グッズの準備・点検は万全だ
- 私は、平時からハザードマップの確認や避難ルートのシミュレーションを行っている

# 「事故・犯罪」・「地域とのつながり」に関する独自設問の事例

「非常にあてはまる」=5、「ある程度あてはまる」=4、「どちらとも言えない」=3、「あまりあてはまらない」=2、「全くあてはまらない」=1、の5件法

## 「事故・犯罪」

- ・ 暮らしている地域では、数年前に比べ、交通安全に配慮された対策が進められている

## 「地域とのつながり」

- ・ 暮らしている地域では、仕事や地域活動、ボランティア等に参加する高齢者をよくみかける
- ・ 暮らしている地域では、ワクワクするようなイベントやお祭りがある
- ・ 暮らしている地域は、「自分の街」だと思える
- ・ 私は、暮らしている地域にこれからも住み続けたいと思う
- ・ 近隣住民とは普段から挨拶を交わしており顔見知りだ
- ・ 私は、家族との関係に満足している
- ・ 私は、ボランティア活動をしている
- ・ 最近、人とのかかわりが少なく、孤独や不安を感じる

# 「健康状態」に関する独自設問の事例

「非常にあてはまる」=5、「ある程度あてはまる」=4、「どちらとも言えない」=3、「あまりあてはまらない」=2、「全くあてはまらない」=1、の5件法

## 「健康状態」

- 暮らしている地域では、健康づくりの取組みが盛んだ
- 暮らしている地域では、健康に関する知識や情報を簡単に入手できる
- 暮らしている地域では、元気な高齢者が多い
- 私は、普段から食生活に気を使っていると思う
- 私は、普段から運動をしたり、歩く機会を増やすように心がけている
- 私は、定期的に健康診断を受診している
- 私は十分睡眠をとれている
- 私は、将来の健康に不安がある
- 私は、いざという時のために自分の健康情報をほかの人と共有できるようにしている
- 私は、健康体操など動画で提供されたらやってみたいと思う

# 「文化・芸術」・「教育機会の豊かさ」・「雇用・所得」に関する独自設問の事例

「非常にあてはまる」=5、「ある程度あてはまる」=4、「どちらとも言えない」=3、「あまりあてはまらない」=2、「全くあてはまらない」=1、の5件法

## 「文化・芸術」

- ・ 暮らしている地域は、花火大会や著名な建築物があるなど、文化、芸術・芸能が盛んで誇らしい
- ・ 暮らしている地域には、芸術・文化に触れる機会が多い
- ・ 暮らしている地域では、伝統文化や祭り等の地域文化が保存されている

## 「教育機会の豊かさ」

- ・ 暮らしている地域では、年齢を問わず、学びの機会が充実している
- ・ 暮らしている地域では、学習塾や習い事教室が充実している

## 「雇用・所得」

- ・ 暮らしている地域では、働く場所や時間に制限されない、多様な働き方が増えている



# 「事業創造」・「観光」に関する独自設問の事例

「非常にあてはまる」=5、「ある程度あてはまる」=4、「どちらとも言えない」=3、「あまりあてはまらない」=2、「全くあてはまらない」=1、の5件法

## 「事業創造」

- ・ 暮らしている地域では、若者が起業や創業しやすいまちづくりが行われている
- ・ 暮らしている地域で起業や創業が盛んになり、地域に新たな移住者が増える事は好ましいと思う
- ・ 暮らしている地域で起業や創業が盛んになり、地域に多様な人材との交流が増えることは望ましいと思う
- ・ 暮らしている地域において、起業や創業をしやすいまちづくりにむけた活動は重要だと思う

## 「観光」

- ・ 暮らしている地域では、観光客の移動に役立つ情報提供が充実している
- ・ 暮らしている地域には、誇らしいランドマークや観光名所がある
- ・ 暮らしている地域を旅行先として勧めたいと思う

## その他独自設問の事例

「非常にあてはまる」=5、「ある程度あてはまる」=4、「どちらとも言えない」=3、「あまりあてはまらない」=2、「全くあてはまらない」=1、の5件法

### 「まちの活気」

- ・ 暮らしている地域では、街の成長・発展が感じられる
- ・ 暮らしている地域には活気がある

### 「暮らしに対する気持ち」

- ・ 私は、普段の暮らしにおいて時間的なゆとりを感じる
- ・ 私は、普段の暮らしにおいて経済的なゆとりを感じる
- ・ 日々の生活では、不安や心配を感じる事が少ない

### 「自信のやる気・パフォーマンス」

- ・ 私は、仕事で高いパフォーマンスをあげている
- ・ 暮らしている地域において、自分の能力（知識・技能）を生かしている
- ・ 私は、将来について期待感がある

---

# ＜参考＞ カテゴリー別 自治体が設定した 独自設問の実例

# 「医療・福祉」に関する独自設問の実例

- 直近1ヶ月の病院への受診・療養、家族の介護・看護に対する平均の満足度を5段階で入力してください
- 病院への受診・療養、家族の介護・看護について、当てはまる項目を全て選んでください
  1. 取り組むのが好きな活動
  2. 取り組むのが嫌いな活動
  3. 身体的・心理的課題・悩みを抱えている活動
- 私の暮らしている地域では夜間・緊急医療体制が整っている
- デジタル技術を活用した健康・医療アプリ（サービス）を利用したことがある（住民健康管理サービス等）
- デジタル技術を活用した健康・医療アプリ（サービス）を利用したいと思う（住民健康管理サービス等）
- 本市において、デジタル技術等を活用し、救急医療体制の高度化を図る取組みが行われることを知っていますか
- 村での生活の満足度を教えてください（それぞれ1つに○）
  - 病院などの保健・医療・福祉施設の整備状況
  - 福祉サービス（在宅福祉など）の状況

# 「買物・飲食」に関する独自設問の実例

- 地元の直売所等で購入した新鮮な野菜を食べた
- 暮らしている地域には、地域ならではの美味しい食べ物・飲み物がある
- 日常の買い物は主に自分が店に行っている
- 日常の買い物は主に家族が店に行っている
- 日常の買い物は介護サービスを使っている
- 日常の買い物で移動販売を使っている
- ネットショップや配達サービスを自分で使っている
- ネットショップや配達サービスを家族が使っている
- 村での生活の満足度を教えてください（それぞれ1つに○）
  - 身近に購入できる買い物の便利さ

## 「移動・交通」に関する独自設問の実例

- 私は、移動すること自体を楽しみにしている
- 私は、できれば外出時に公共交通を利用したいと思う
- 暮らしている地域での通勤・通学は、公共交通、自転車、または徒歩で不自由がないと思う
- 暮らしている地域では、運転免許を返納しても移動に不安がないと思う
- 暮らしている地域の道路は、混雑する事が多いと思う
- 交通事情（道路や駐車場）がよく、車での移動がしやすい
- 公共交通機関（電車・バス・タクシー等）を用いた移動がしやすい
- 直近1ヶ月の間に行った活動の中で、町内の交通機関（バス、タクシーなど）を利用したものすべてに○をつけてください
- 自家用車を持っていない、あるいは近々、処分する予定でいる
- 村での生活の満足度を教えてください（それぞれ1つに○）
  - 鉄道やバスなどの公共交通の利便性

# 「子育て」に関する独自設問の実例

- 暮らしている地域では、子供を産み育てやすい環境が整っていると思う
- 子育てについて相談できる相手が地域にいる
- あなたが暮らしている地域行政は、出産・子育て支援が充実している
- 子育て・育児の環境について、あてはまるものを選んでください（複数回答）
- 村での生活の満足度を教えてください（それぞれ1つに○）
  - 地域の産前産後サポート・育児支援サービス
  - 保育環境や子どもの遊び場の充実度
  - 子育てに対する地域の協力

# 「初等・中等教育」に関する独自設問の実例

- 村での生活の満足度を教えてください（それぞれ1つに○）
  - 小中学校への通いやすさ
  - 高校への通いやすさ
  - 教育環境（特色のある学校教育等）の充実度



## 「地域行政」に関する独自設問の実例

- 暮らしている地域では必要な行政情報※が提供されていると思う ※各種申請手続き、イベント、事業、予算など市からの情報
- 行政からの情報発信が充実している
- 住民サービスの充実に関連して、普段の生活の中で「困っていること」、「解決してほしい課題や要望」があれば、以下に自由記述でご記入ください
- 村での生活の満足度を教えてください（それぞれ1つに○）
  - 行政からの情報提供の充実度

# 「デジタル生活」に関する独自設問の実例

- デジタル地域通貨を利用した
- デジタル技術の活用による、暮らしやすさの向上を期待している
- あなたはスマートフォンを所持していますか？
- 日常生活や普段の仕事において、どのようなデータがあると役に立つと思いますか（ここでいうデータとは、例えばイベントの開催情報の一覧といったデータを指します）
- 普段、ニュースなどの情報を集める際、パソコンやスマートフォンといった情報通信機器を利用しますか
- スマホ教室に参加したことがある
- 身近にスマホやタブレット端末に詳しい人がいる
- マイナンバーカードを持っている
- マイナンバーカードと健康保険証の連携などで、情報保護が安全に行われていれば、サービスが向上するので便利になると思う
- 村での生活の満足度を教えてください（それぞれ1つに○）
  - インターネットなどの情報通信環境

# 「環境共生」に関する独自設問の実例

- 環境にやさしい生活を実現する街に住むことに誇りを感じる
- 私は、環境に配慮した生活※を送りたいと思う ※ごみの削減、リサイクルの推進、消費電力の削減など
- 私は、日ごろから多少高くても、環境に配慮した商品を購入していると思う
- 私は、普段利用するエネルギー（電気・熱）を可能な限り再生可能エネルギー由来にしたいと思う
- 災害時（非常時）でも電力が確保できるように、家庭や地域で発電する取り組み（エネルギー自給率の向上）は重要だと思う
- 環境に配慮した取組が実践できている
- 直近1年間で、環境を意識し、そのために自らの生活や行動を変えましたか
- （上記設問に1または2と回答いただいた方）環境を意識して生活や行動を変えたきっかけは何ですかあてはまるものをすべて選んでください

# 「自然災害」に関する独自設問の実例

- 平時からハザードマップの確認や避難ルートのシミュレーションを行っている
- 防災グッズの準備・点検は万全だ
- ドローン等による災害時の物資配送の実施（これまでの満足度）
- ドローン等による災害時の物資配送の実施（これからの重要度）
- 暮らしている地域は、防災の取り組みに安心感がある
- 村での生活の満足度を教えてください（それぞれ1つに○）
  - 洪水・土砂災害等の災害に対する安全性

# 「事故・犯罪」に関する独自設問の実例

- 暮らしている地域では、数年前に比べ、交通安全に配慮された対策が進められていると思う

## 「地域とのつながり」に関する独自設問の実例

- 近隣住民とは普段から挨拶を交わしており顔見知りだ
- 私が住んでいる地域にこれからも住み続けたいと思う
- 暮らしている地域では、仕事や地域活動、ボランティア等に参加される高齢者をよくみかけると思う
- 暮らしている地域では、ワクワクするようなイベントやお祭りがある
- 私は、家族との関係に満足している
- 暮らしている地域は、「自分の街」だと思える
- ボランティア活動をしている
- 市に関する情報をテレビや新聞紙などで見て嬉しく思った
- 最近、人とのかかわりが少なく、孤独や不安を感じる
- 村の暮らしにおいて、次にあげることは年にどの程度ありましたか（それぞれ1つに○） 村内でのイベントや会合に参加した

# 「健康状態」に関する独自設問の実例

- 私は、普段から食生活に気を使っていると思う
- 私は、普段から運動をしたり、歩く機会を増やすように心がけている
- 私は、定期的に健康診断を受診している
- 暮らしている地域では、健康に関する知識や情報を簡単に入手できると思う
- 暮らしている地域では、元気な高齢者が多いと思う
- ご自身の睡眠についてどう考えていますか
- 将来の健康に不安がありますか
- いざというときのために自分の健康情報をほかの人と共有できるようにしている
- 健康体操など動画で提供されたらやってみたいと思う
- 村での生活の満足度を教えてください（それぞれ1つに○）
  - 地域における健康づくりの取組

# 「文化・芸術」に関する独自設問の実例

- 暮らしている地域は、花火大会や隈研吾氏設計の施設があるなど、文化、芸術・芸能が盛んで誇らしい。
- 直近1年の間にどのような文化・芸術・地域活動に参加しましたか。あてはまるものを選んでください。（複数回答）
- （上記設問に1～7と回答いただいた方）上記設問で回答した活動に参加する頻度を教えてください（※複数回答いただいた場合は、平均的な参加頻度を選んでください）
- 村での生活の満足度を教えてください。（それぞれ1つに○）
  - 芸術・文化に触れる機会
  - 伝統文化や祭り等の地域文化の保存状況



# 「教育機会の豊かさ」に関する独自設問の実例

- 年齢を問わず、学びの機会が充実していると思う
- 暮らしている地域では、学習塾や習い事教室が充実している

# 「雇用・所得」に関する独自設問の実例

- 暮らしている地域では、働く場所や時間に制限されない、多様な働き方が増えていると思う

## 「事業創造」に関する独自設問の実例

- 暮らしている地域では、若者が起業や創業しやすいまちづくりが行われていると思う
- 暮らしている地域で起業や創業が盛んになり、地域に新たな移住者が増える事は好ましいと思う
- 暮らしている地域で起業や創業が盛んになり、地域に多様な人材との交流が増えることは望ましいと思う
- 暮らしている地域において、起業や創業をしやすいまちづくりにむけた活動は重要だと思う

# 「観光」に関する独自設問の実例

- 私の暮らしている地域を旅行先として勧めたいと思う
- 観光客の移動に役立つ情報提供に向けた取り組み（これまでの満足度）
- 観光客の移動に役立つ情報提供に向けた取り組み（これからの重要度）
- 暮らしている地域には、誇らしいランドマークや観光名所がある

## その他独自設問の事例

- 普段の暮らしにおける時間的なゆとりと、経済的なゆとりの有無についてお聞かせください
- あなたは、〇〇県に住んで、本県のどのような点がよいと思いますか。次の中から3つまで選んでください。
- あなたは、〇〇県のどのような点がよくないと思いますか。次の中から3つまで選んでください。
- あなたにとって「豊かさ」とは何ですか。あなたのイメージに近いものを次の中から3つまで選んでください。
- 将来の期待感についてお聞かせください。
- ご自身の仕事のパフォーマンスについて教えてください。
- 暮らしている地域では、街の成長・発展が感じられる
- 自宅の近辺は、活気がある
- 暮らしている地域において、自分の能力（知識・技能）を生かしている
- 私の日々の生活では、不安や心配を感じる事が少ない

三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社

[www.murc.jp/](http://www.murc.jp/)

録画・撮影・キャプチャーなどの行為、資料の二次利用を固くお断りいたします。